



審判副委員長



戦評用紙

種別 **バレーボール (知的)** 会場 **トリムパークかなづ**

平成 **30** 年 **10** 月 **14** 日 日曜日 第 **2** 日目

B コート 第 **7** 試合

1回戦(第 試合) 準決勝(第 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第2 試合)

◎試合結果 (該当する種別にレ印)

勝利チーム	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">25</div> — <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">15</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">19</div> — <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">25</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">26</div> — <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">24</div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">1 鹿児島県</div> <small>都道府県、指定都市名</small>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">新潟市 2</div> <small>都道府県、指定都市名</small>		

【審判員】

主 審： 山崎 守 副 審： 倉野 禎人
 記録員： 岸本 美和 A・S： 南出 朋花 A・S： 谷口 楓

【戦 評】

記載者： 八田 宏

第1セットは新潟が7番阿部のサーブでリードする展開となった。鹿児島も
 2番村岡のサーブ、1番敷根のスパイクなどで1点差に追いついたが、新潟は
 7番阿部のサーブなどで再度リードを広げ、25-15で先取した。
 第2セットは初盤から、鹿児島がサービスエースやミスのないプレーが冴え、
 大きくリードする展開となった。新潟も4番江川のスパイクやサーブポイントなど
 健闘したが、鹿児島が終始リードし、25-19で第2セットを取った。
 第3セットは両チームが攻守に好プレーを展開するシーソーゲームとなったが、
 新潟が26-24でセットを取り、セットカウント2-1で新潟が勝利した。